

Vol.120 PUSH!

図書館司書が選んだ
中高生向けのおすすめ本

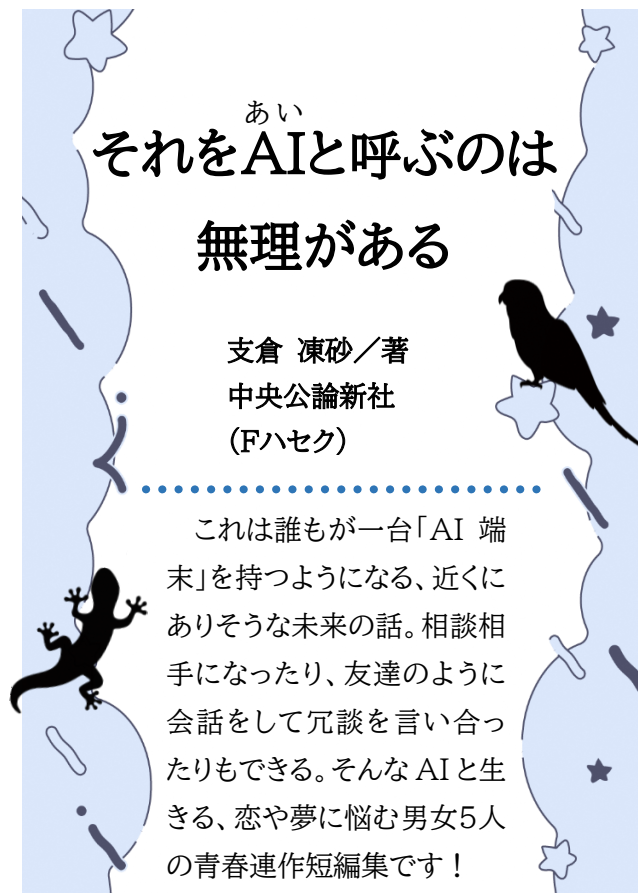
テーマ
未来



それを^{あい}AIと呼ぶのは 無理がある

支倉 凍砂／著
中央公論新社
(Fハセク)

これは誰もが一台「AI 端末」を持つようになる、近くにあるような未来の話。相談相手になったり、友達のように会話をして冗談を言い合ったりもできる。そんなAIと生きる、恋や夢に悩む男女5人の青春連作短編集です！

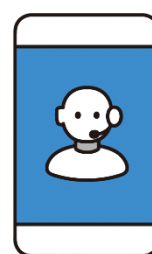


デジタルの 未来図鑑

岡嶋 裕史／監修
G.B. (B00 デジタ)



ゲームやスポーツなど、私たちの日常で様々に活用されているデジタル技術。基本はもちろん、AI、メタバース、ChatGPTと



いった最新技術、情報セキュリティ、プログラミングまで、全ページカラーイラストつきで楽しく解説します。デジタル時代を生きるヤングアダルト世代必読の1冊！

ふくもっちゃんのつぶやき

～未来の食べもの 編～

こんにちは、ふくもっちゃんでございます。今回は「未来」の絵本を一冊ご紹介します。

「ミライチョコレート」
ザ キャンパンカンパニー／著 白泉社 (E ザキヤ)

3024年のニッポン。そこはなんと「チョコレート」がなくなってしまった未来！？ マヤは、博物館で見た「チョコレート」を探す旅に出かけます。未来の食事は、お腹に直接管を通して栄養を取っているようです。効率化が重視される時代に、チョコレートは見つかるのでしょうか？鮮やかな色彩で描かれた絵もお楽しみください！



令和7年 3月

編集発行 福島市立図書館 YA部会

TEL 024-531-6551

ザ・ギバー

記憶を伝える者

ロイス・ローリー／作 掛川 恭子／訳
講談社 (Y93ラウリ)

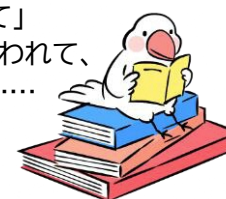
少年ジョーナスが暮らすのは、厳格な管理体制のもとで一切の苦痛や悲しみが排除された、理想郷めいたコミュニティー。しかし、そこには何か重大なものが欠けていた。特別な存在である「記憶を受けつぐ者」に選ばれたジョーナスは、長老「記憶を伝える者」と共に、人々の尊厳を取り戻すためのある計画を立てるが……。



自分のミライのを見つけ方

児美川 孝一郎／著
旬報社 (B15コミカ)

「将来の目標を持て」、「夢を持て」
あいまいで難しいことばかり言われて、
ストレスがたまる、不安になる……
そんな時に 読んでほしい！



ミライを生きる 君たちへの特別授業

ジュニスタ編集部／編
岩波書店 (B15ミライ)

一穂 ミチ／著
集英社 (PF イチホ)

きょうの日は さようなら

2025年7月。高校生の明日こ
と双子の弟・白々人の家に存在も知
らなかったところがやってきた。彼
女は長い眠りから覚めたばかりの、
30年前の女子高校生だった……。
時を超えて未来を過ごす驚きと切
なさ。彼女に隠された真実とは？
1995年の女子高生と現代の
高校生のひと夏の友情物語です。



「人々を笑わせ、考えさせた研究」に贈られる、
イグノーベル賞。
「何それ?!」と思って
しまふものばかりです
が、なかにはちよつと試
してみたくなるものも。
近い未来、私たちの生活
をより便利に
楽しくする大
発見がひそん
でいるかもし
れません。

